

2022.12.6<計 2 枚>

報道機関 各位

京都橋大学広報課

—図書館のある暮らしでまちを育てる—

まちライブラリー公開イベント

「ブックトーク“自著を語る”」開催

開催日時：2022年12月12日（月）17：10～18：20

開催場所：京都橋大学 アカデミックリンクス入口 大階段

京都橋大学は、学内に常設しているまちライブラリー@京都橋大学の公開イベントとして、「ブックトーク“自著を語る”」を12月12日（月）に開催します。

この公開イベントでは、まちライブラリーの運営委員長であり、文学部歴史遺産学科の嶋田学教授が、自身の著書である『図書館・まち育て・デモクラシー-瀬戸内市民図書館で考えたこと-』について講演します。「図書館」のある暮らしが、家庭や地域社会の日常で「デモクラシー」を醸成し、「まち」を育てていくことにつながるということを知る契機となる内容です。



まちライブラリーとは、本を通して人と出会う場所です。それぞれが持ち寄った本にメッセージを付け、次にその本を読む人が感想を書き連ねていきます。本を通じた地域コミュニティの場の創出と、学生へ読書習慣を高めてほしいという目的のもと、2022年5月に本学アカデミックリンクス内に開設しました。オープン以降、図書の寄贈は100冊以上あり、学外の方からも寄贈いただいています。今回のイベントでは、本を通して様々な人同士がつながり、学び、気づきあう環境を構築できることを期待しています。

記

●「ブックトーク“自著を語る”」の概要

日 時：2022年12月12日（月）17：10～18：20

場 所：京都橋大学 アカデミックリンクス入口 大階段

登壇者：まちライブラリー運営委員長・嶋田学教授（文学部歴史遺産学科）

参加費：無料 *どなたでもご参加いただけます

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橋大学広報課 担当：花立 TEL.075-574-4112

【登壇者プロフィール】



嶋田学(しまだ・まなぶ)

所属:京都橘大学文学部歴史遺産学科

職種:教授

専門分野:図書館情報学

(キーワード:図書館政策、図書館制度、図書館経営)

研究テーマ:戦後の公共図書館と住民、地域コミュニティの相互関連について

1987年大阪府豊中市立図書館、1998年滋賀県旧永源寺町図書館準備室、2005年から東近江市立図書館での勤務の傍ら2008年同志社大学大学院総合政策科学研究科を修了(政策科学修士)。2009年同大学政策学部嘱託講師の兼業などを経て、2011年瀬戸内市の新図書館開設準備室長。2016年から瀬戸内市民図書館館長。2019年から奈良大学文学部文化財学科教授(司書課程担当)。著書に『図書館・まち育て・デモクラシー—瀬戸内市民図書館で考えたこと—』(青弓社)、『図書館サービス概論』(共著、ミネルヴァ書房、2018年)など。